

寒咲きスプレーギク「あけぼのの舞」、「あかねの舞」の育成とその特性

鳴海大輔・對馬由記子*・東 秀典・加藤直幹

(青森県産業技術センター農林総合研究所・*青森県産業技術センター野菜研究所)

Breeding of Winter Flowering Spray-type Chrysanthemum “Akebono no mai”, “Akane no mai” and their Characteristics

Daisuke NARUMI, Yukiko TSUSHIMA*, Hidenori AZUMA and Naoki KATO

(Agriculture Research Institute, Aomori Prefectural Industrial Technology Research Center, * Vegetable Research Institute, Aomori Prefectural Industrial Technology Research Center)

1 はじめに

青森県では花き生産振興を図るためにオリジナル品種の開発が求められている。なかでも冬期無加温ないし最低温度 5℃程度の低い加温で、11 月から 12 月に採花できる寒咲きスプレーギクのニーズが高いことから、既存品種とは異なる形質を持つ「あけぼのの舞」、「あかねの舞」を育成したので、その特性等について報告する。

2 育成経過

「あけぼのの舞」、「あかねの舞」はともに寒咲きスプレーギク「大宝川柳」の培養茎頂から増殖した多芽体に軟 X 線を照射し、得られた変異個体から選抜した系統である。

2007 年にオーミック照射用軟 X 線発生装置 (OM-100RAL) により照射線量 5～15kR の 4 段階で多芽体に軟 X 線を照射し、突然変異を誘発した。照射後の多芽体を分割、発根、順化し 3,225 株の個体を得た。2009 年から選抜を開始し、2012 年と 2013 年に生産力検定及び現地適応性検定を実施し、有望と認められた 2 系統を 2014 年に品種登録出願した。

3 特性の概要

農林水産省「キク種苗特性分類調査基準」に基づく主要な形質は以下のとおりである (表 1、2)。なお、この特性は黒石市において、7 月下旬に定植したものについてである。

(1) 「あけぼのの舞」

- 1) 開花期は 12 月上旬であり、基品種の「大宝川柳」より 5～7 日程度遅い。
- 2) 切り花長は 70～80cm であり、「大宝川柳」と同等からやや低い。
- 3) 舌状花の形はさじ状、舌状花の表面の色は赤茶

色 (180A) で、頭花の直径は「大宝川柳」より小さく、頭花数はやや少ない。

- 4) 花序の形は円筒形である。

- 5) 茎径は 6mm、葉数は 30 枚程度でいずれも「大宝川柳」と同等である。

- 6) 切り花重は 60～70g で「大宝川柳」と同等である。

(2) 「あかねの舞」

- 1) 開花期は 12 月上旬であり、基品種の「大宝川柳」より 2～3 日程度遅い。

- 2) 切り花長は 60～70cm であり、「大宝川柳」より短い。

- 3) 舌状花の形はさじ状、舌状花の表面の色は濃紫赤色 (61A) で、頭花の直径は「大宝川柳」より小さく、頭花数はやや少ない。

- 4) 花序の形は円筒形である。

- 5) 茎径は 5～6mm で「大宝川柳」と同等、葉数は 25 枚程度で「大宝川柳」より少ない。

- 6) 切り花重は 50～60g で「大宝川柳」より軽い。

4 まとめ

以上の特性から両系統は、無加温栽培で 12 月出荷が可能であり、「大宝川柳」と切り花品質はほぼ同等の花色に新規性を有する系統である。

また、県内 2 ヶ所において現地適応性試験を実施したところ、採花盛期は両系統とも 11 月下旬から 12 月上旬であった。切り花長は「あけぼのの舞」が 70～80cm、「あかねの舞」が 60～80cm、切り花重はそれぞれ 40～70g、50～60g となり、採花期及び切り花品質に大きな地域差は見られなかった (表 3)。

この両系統と既存の寒咲きギク品種を組み合わせる栽培することにより、花色や花形のバリエーションを増やした出荷が可能となる。

表 1 「あけぼのの舞」、「あかねの舞」の特性

形質	育成系統 あけぼのの舞	育成系統 あかねの舞	基品種 大宝川柳
草丈	やや低	低	やや低
開花習性	12月～2月咲き(冬)	12月～2月咲き(冬)	10月～11月咲き(秋)
頭花の舌状花の主要な形	さじ状	さじ状	さじ状
舌状花の表面の主な色	赤茶(180A)	濃紫赤(61A)	明赤紫(71C)
頭花の直径	小	小	やや小
花序の形	円筒形	円筒形	円筒形
葉の先端裂片の相対的な長さ	短	やや短	やや短
葉の裂片縁部の重なり	接する	重なる	重なる

注 1 表記は農林水産省「キク種苗特性分類調査基準」及びRHSカラーチャートによる。

注 2 7月下旬定植季咲き作型による。

注 3 試験地：農林総合研究所（黒石市）

表 2 「あけぼのの舞」、「あかねの舞」の採花期と切り花品質

調査年	品種・系統	採花盛期	切花長 (cm)	茎径 (mm)	葉数 (枚)	切花重 (g)	頭花数 (個)
2012	あけぼのの舞	12月5日	66±4.8	5.7±0.5	30±2.2	61±13.0	13.1±2.9
	あかねの舞	11月30日	60±3.9	5.0±0.3	27±2.1	50±7.9	11.6±1.9
	大宝川柳	11月28日	74±3.9	5.6±0.3	33±2.1	64±9.7	14.3±1.7
2013	あけぼのの舞	12月4日	77±2.7	6.1±0.5	32±2.0	74±18.3	9.4±2.0
	あかねの舞	12月2日	67±2.2	5.5±0.4	27±1.7	60±9.3	10.0±1.6
	大宝川柳	11月29日	78±4.1	5.8±0.4	30±1.9	70±14.0	10.2±2.4

注 1 調査本数：2012年－10本／区×2区 2013年－20本／区×2区

注 2 耕種概要：2012年－挿芽7/12、定植7/30、摘心8/13（3本仕立て）。

2013年－挿芽7/10、定植7/30、摘心8/6（3本仕立て）。

両年とも条間30cm、株間15cm、2条植え。無加温ハウス栽培。電照なし。

注 3 試験地：農林総合研究所（黒石市）

表 3 「あけぼのの舞」、「あかねの舞」の現地適応性

試験場所	調査年	系統・品種	採花盛期	切花長 (cm)	茎径 (mm)	葉数 (枚)	切花重 (g)	頭花数 (個)
平川市	2012	あけぼのの舞	11月下旬	74	5.6	37	41	9.5
		あかねの舞	11月下旬	80	5.8	35	50	9.6
		大宝川柳	11月下旬	85	6.4	36	64	12.0
	2013	あけぼのの舞	12月7日	78	6.3	33	59	9.0
		あかねの舞	12月6日	68	5.6	28	45	5.7
		大宝川柳	12月2日	78	5.6	31	55	6.0
平内町	2012	あけぼのの舞	12月上旬	81	5.3	40	53	9.1
		あかねの舞	12月上旬	78	5.5	36	54	7.9
		大宝川柳	12月上旬	100	6.2	42	77	9.9
	2013	あけぼのの舞	12月7日	70	6.1	32	65	13.4
		あかねの舞	12月4日	63	6.0	27	58	13.1
		大宝川柳	12月4日	78	6.8	34	84	13.1

注 1 耕種概要

【平川市】 2012年：挿芽7/12、定植7/25、摘心8/7、2013年：挿芽7/10、定植7/30、摘心8/6

【平内町】 2012年：挿芽7/12、定植7/25、摘心8/1、2013年：挿芽7/10、定植7/29、摘心8/2

両地域・両年とも無加温ハウス栽培。電照なし。